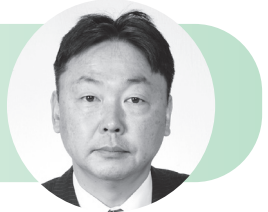


川瀬知之議員



は JR・名鉄駅橋上化の予算

問

JR・名鉄駅橋上化計画について聞く。

(1) 地下や踏切新設なら、経費もかからず橋上化も要らない。再検討できるか。

(2) 橋上化の予算は。

(3) 駅西踏切拡張はいつか。

(4) 計画策定後、いつまでに具体化する考えか。

30～40億円になると考えている

答 都市計画課長

(1) 自由通路、橋上駅舎化で話は進めていきたい。

(2) 他市町例で約30～40億円になると考えている。

(3) (周辺)道路拡張と合わせる必要があり、鉄道事業者と継続的に協議を行っている。

JRと名鉄踏切間は、建物が撤去されたので、安全確保のため暫定的に白線で歩車道を区分している。

答 市長

(4) JRから、32年を目途にバリアフリー化を進めると回答を得ており、これを

短縮できないか、関係業者と協議しなければならない。

新庁舎駐車場は病院と共有を

問

新庁舎建設〔関連記事16面〕等について聞く。

(1) 海南病院は中核病院として、大きな存在である。

市は、(病院)拡張に備える将来のインフラ準備をする必要があると思う。

新庁舎立地場所を、病院

駐車場、桜小学校敷地等に再検討することは可能か。

(2) 海南病院の駐車場が、相続で減りつつある。

庁舎駐車場に余裕を取るなど、そういう(共有化)することを考えてはどうか。

(3) 電算は、クラウド化(インターネット等)を通じて、ソフトウェアやデータを利用する形態、手元のパソコンで管理せず、必要な端末で必要なサービスを使用でき、作成データ保存もサーバーで行う。

(4) ①消火栓、②ホース、③格納庫を申請しても、なかなか実施されないと自治会長に聞いたが、どうか。

共有化は困難だと考えている

答 総務課長

(1) 庁舎改築等検討委員会

で、隣地を取得し現敷地に新庁舎を建設する結論(見解)が出されている。

床面積1万㎡を想定した上で、(a)市街化調整区域は法規制により建設できず、(b)移転新築



は、市街化区域の大部分は床面積3千㎡以下の法規制があり、面積を確保できない等の理由から、現在地への建設を決定した。

(2) 新庁舎は立体駐車場も検討したが、役所利用者の駐車場である。共有化は難しい問題だと思っている。

答 財政課長

(3) 23年から、住民情報等は、役所外で管理するクラウド方式に切り替えている。

それを行わない業務も考慮し、新庁舎もサーバースペースを確保したい。

答 防災安全課長

(4) ①は、地元申請があった段階で設置し、水圧の低い所を優先に考えている。

②③は、今まで断った例はない。